2019年の活動を振り返って

2019-12-21

京都市 福原浩一

あっと言う間に 12 月、今年もいよいよ年末になってしまいました。この機会に 1 年の天文活動を振り返って みたいと思います。

5月:オーストラリア パース近郊のスプリングヒルズ農場で南天星空ツアー

1年前の星なかま新年会で、2019年のGWは新月に近いので絶好の観望チャンスとの話が進み、この旅行を企画することになりました。旅行の手配、観望する星のリスト、持ってゆく望遠鏡・荷物の準備など、参加者4名で相談しながら進めました。

すでに旅の報告がされている通り、曇り空の日がほとんどない、絶好の星空ツアーとなりました。今年の一番のイベントでした。これからまだ、撮影した写真の編集を楽しんで進めたいと思います。

8月:針ノ木岳登山

例年の夏山登山では、扇沢から針ノ木岳登山に出かけました。いつも星空撮影用に、三脚とカメラ・レンズをしょって行きますが、今年は残念ながら夜間に星空がおがめず、撮影はできませんでした。 大変残念でした。

9月:四国カルスト

星好きの友人と星空ツアーで9月初旬に四国カルストに2泊3日で行くことになり、すべて段取りしていたところ、なぜか今年、例年より早めに九州方面に台風が来てしまい、これでは星空はおがめそうにないため、急遽キャンセルになりました。これも大変残念でした。

11月:星なかま観望会

森の宇宙船での観望会の日、法事が重なったものの、時間的にギリギリ参加できる予定でしたが、母親の介護が始まり、無念のリタイアでした。

来年、今後への思い

一年 12 か月あるものの、絶好の星空を望めることがなかなか無いので、やっぱり、しっかりと機会を予定することが大切と思います。

そのため、星なかま☆ひめじの定例会にできるだけ参加することはもちろん、自分で星空を観る予定を設けることが重要だと思います。

<予定>

- ・毎年2回の登山で星空を撮影する
- ・四国カルストに再チャレンジ
- ・自宅から行ける範囲に星空観望場所を見つける
- ・定期的に海外星空ツアーに行く

これからも、皆さんと星を観る活動をずっ~と続けるので、引き続きよろしくお願います。